

【記入例】

※まちバルの開催を申請区分(1)で応募するとき

事業実施計画書を元に、県で補助できるか審査しますので、計画書は事業内容や実施体制が分かるように記入してください。(審査のポイントは6ページ参照)

地域商業・商店街活動応援事業実施計画書

提出書類は3ページをご確認ください。

申請区分 ※いずれかに○	○	(1)賑わい創出に向けた取組 【記入書類】①様式ア(本紙)②様式イ(誓約書)
		(2)複数の商店街等が連携する広域的な取組 【記入書類】①様式ア(本紙)②様式ア別紙1-1(連携先一覧)又は1-2(構成員一覧)③様式イ(誓約書)
		(3)専門家派遣と組み合わせたPDCAの取組 【記入書類】①様式第ア(本紙)②様式ア別紙2(PDCA計画書)③様式イ(誓約書)
		(4)空き店舗の解消に向けた取組 【記入書類】①様式ア(本紙)②様式イ(誓約書)
※商店街及び商工団体を構成員に含まない商業者グループ等が本紙を提出するときは、(2)、(3)は様式ウ、(4)は様式エを併せて提出すること。(推薦届出書)		
事業テーマ	○○商店会まちバル	
現状及び課題 ※事業を実施する背景・理由が分かるように記入	<p>○○商店会は、かつては活気がある商店街であったが、ここ3年で会員数が30から22へ減少し、来店客や人通りも少なくなってきた。また、各店舗の顧客は常連客がほとんどを占めている現状である。</p> <p>しかし、大型店やチェーン店にはない個性的なメニューや商品を揃える店舗も現存する。そのような店舗を色々な人に知ってもらい、商店街の来客を増やしたい。</p>	
取組内容 ※申請区分(3)の場合、「取組内容」欄は記入不要(別紙ア別紙2に記入)	<p>会員の飲食店を中心にまちバルを実施する。</p> <p>【イベント内容】</p> <p>参加店舗がチケット1枚で楽しめるメニューを用意。チケット対象商品は限定メニューのほか、既存のメニュー+α(普段よりお得な価格、サイズアップなど)を想定している。飲食店以外でも参加希望のある店舗は、同じくチケット1枚で購入可能な商品を用意する。チケットは、600円×5連の3000円チケットを販売し、全て使い切った100名に先着でイベント実施後から使えるクーポンを配布する。</p> <p>各店舗のチケット対象商品はこれから検討する。</p> <p>【開催期間】</p> <p>8月下旬の2週間</p> <p>【参加店舗】</p> <p>現在、8の飲食店、4の食品販売店、4の物販店の参加希望あり。</p> <p>【チケットの販売方法】</p> <p>参加店舗での店頭販売のほか、××市観光協会に協力してもらう。</p> <p>【広報】</p> <p>まちバルの宣伝のため、参加店舗でのポスター掲示、チラシ配布のほか、地元の情報紙「××」に掲載予定。情報紙にはイベントの広報のみでなく、商店会自体のPRも兼ねて大きな紙面に掲載する。</p>	

期待される事業効果	<p>【参加店舗において】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちバルの開催により、普段なかなか行く機会のない人に店舗へ来てもらうきっかけになり、新規客を獲得できる。 ・イベント後に使えるクーポンの配布により、新規客からリピーターへとつなげることができる。 ・各々の店舗でイベント期間中の対象商品を考える中で、自身の魅力や強みの再考につながる。 <p>【商店街において】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員店舗が活性化することで、商店街全体に活気が出る。 ・まちバルチケットの利用により、普段は特定の店舗のみに訪れている人にも違う店舗に立ち寄ってもらい、商店街内で人が回遊する流れができることで、にぎわいの創出につながる。 ・イベントを通して会員店舗同士の交流が生まれ、コミュニケーションが取りやすくなる。
-----------	---

効果測定の実施	指標	まちバル期間中の店舗の売上増加率 (前年同時期比)
	目標	参加店舗の売上5%UP
	測定方法	参加店舗の中から5店舗に、イベント期間中 (2週間)と前年同時期の売上を調査し、 各店舗の売上増加率を平均して計算する。

事業の目標を設定し、測定方法を記入してください。
【指標】の例
満足度・来場者数・売上・歩行者通行量・サイト閲覧数

※申請区分(2)~(4)の取組は、事業の①実施前②実施後③実施後6~12ヶ月の間の計3回、効果測定をしてください。
※審査会前に県で確認させていただき、再検討をお願いする場合がございます。

課税事業者(免税事業者及び簡易課税事業者以外)か否か	※右のいずれかに○ ※該当の場合、消費税等相当額を減額して記載	該当 ・ 否
----------------------------	------------------------------------	---------------

事業経費	総事業費	1,850,000 円	「県補助見込み額」 =「補助対象事業費」 ×補助率(1/2または2/3) ≦補助上限額 ≦総事業費-収入
------	------	-------------	--

【参考】 県補助額の算出 …原則「補助対象事業費」に補助率を掛けた金額(上限額以下) ※実際の補助額は交付申請時に算出。計画書記載の「県補助見込み額」から変更の可能性あり。	内訳	補助対象事業費 (=ア~クの合計)	300,000 円	使用方法等
		うち 県補助見込み額	150,000 円	
	補助対象外事業費 (=ケ~サの合計)	1,550,000 円		
	ア 賃金		円	
	イ 謝礼金		円	

【使用方法】

- ・決まっている範囲でご記入ください。(現時点では概算で可)
- ・採択された場合は、交付申請までに見積書やカタログ等のご用意の上、積算できるようお願いします。

★経費区分
【ウ 物品】
装飾材料費・消耗品など
【エ 備品】
比較的長期間使用に耐えるもの(機材など)
【カ 役務費】
郵送代・折り込み広告費・地域情報誌掲載料・イベント保険料など
【ケ 間接的な経費】
補助事業以外にも使用可能な機器の購入費等
※会員・従業員に対する賃金、謝礼金等は補助対象外

ウ 印刷製本費	50,000 円	チラシ・ポスター・チケット等印刷
エ 物品購入費	円	
オ 備品購入費	120,000 円	のぼり旗 4,000 円×30本 (期間中に参加店舗前に設置)
カ 役務費	50,000 円	××市広報誌 掲載料
キ 委託費	80,000 円	チラシ・ポスターデザイン
ク 使用料及び賃借料	円	

【市町村等補助額】 事業について、県以外から補助を受ける(受けようとしている)場合は、記入してください。 【事業収入額】 出店料・入場料などがある場合は概算を記入してください。	ケ 運営費等間接的な経費 (補助対象外)	円	
	コ 景品・材料費等 (補助対象外)	1,550,000 円	チケット換金代 1,500,000 円 先着クーポン代 50,000 円
	サ 旅費・飲食費等 (補助対象外)	円	
総収入額		1,600,000 円	
収入見込み ※該当がある場合は記載	内訳	市町村等補助額	100,000 円 ××市補助金
		事業収入額	1,500,000 円 チケット販売 3,000 円×500 枚
		その他収入額	円
事業スケジュール ※準備含めた取組全体のスケジュールが分かるように記入 欄が足りない場合は追加してください。	6 月～	参加店舗・対象商品等の決定	
	6 月下旬～	チラシ・ポスター完成・印刷	
	7 月上旬～	チラシ配布・ポスター掲示	
	7 月 1 日～	情報紙掲載	
	7 月下旬～	チケット販売	
	8 月下旬～(1 週間)	まちバル開催	
市町村・他団体等の協力など ※該当がある場合は記入	・〇〇市観光協会にチケット販売協力依頼		

※その他、応募に当たっての参考資料がある場合、併せて提出してください。

←事業に関するチラシやポスターの案・見積書など

申請区分によって以下の書類を提出してください

申請区分	提出書類
(1)販わい創出	<input type="checkbox"/> 事業実施計画書(様式ア) <input type="checkbox"/> 暴力団排除に関する誓約書(様式イ) <input type="checkbox"/> 事業実施主体の役員を含む構成員の名称、氏名、所在地、業種等を記した名簿 <input type="checkbox"/> 補助事業の実施場所を示す地図等
(2)広域連携	<input type="checkbox"/> (1)販わい創出と同様の書類一式 <input type="checkbox"/> 連携先一覧(様式ア別紙 1-1) <input type="checkbox"/> 構成員一覧(様式ア別紙 1-2) } どちらか一方(実施体制による) (↓商業者グループ等※が応募する場合のみ) <input type="checkbox"/> 市町村又は商工団体からの推薦届出書(様式ウ)
(3)PDCA	<input type="checkbox"/> (1)販わい創出と同様の書類一式 <input type="checkbox"/> PDCA 計画書(様式ア別紙 2) (↓商業者グループ等※が応募する場合のみ) <input type="checkbox"/> 市町村又は商工団体からの推薦届出書(様式ウ)
(4)空き店舗	<input type="checkbox"/> (1)販わい創出と同様の書類一式 (↓商業者グループ等※が応募する場合のみ) <input type="checkbox"/> 市町村又は商工団体 & 商店街からの推薦届出書(様式工)

※推薦届出書(様式ウ、エ)が必要なケース
→構成員に商店街又は商工団体を含まない商業者グループ等が(2)～(4)に
取り組むとき

【記入例】

※上記のような集客イベントを他商店会や商業者と共同で実施する等して、申請区分(2)で応募する場合(広域連携の取組)に記入

様式ア 別紙1-1(別表1関係)

申請区分(2)で応募するときは事業実施計画書(様式ア)の中で、各連携先の【現状及び課題】、【取組内容】、【期待される事業効果】が分かるように記入してください。

「複数の商店街等が連携する広域的な取組」に関する連携先一覧
(事業実施主体が他商店街、商業者グループ等、商業者と連携して取り組む場合)

団体名 または商業者氏名 ※1	①取組内容と②役割 ※2	主たる事務所の 所在地 (商業者の場合)店舗住所	代表者 職・氏名 (商業者の場合) 店舗名・業種	費用 負担額 (円) ※3
1 ○○商店会	①全体 ②主催としてまちバルを 開催	××市△△-3	会長・ 佐藤 太郎	100,000
2 ●●商店会	①イベント参加・広報 ②・会員の3店舗(予定) がまちバルに参加 ・その他の会員も店頭 でチラシ掲示とチケット 販売	××市△△-7	会長・ 鈴木 次郎	50,000
3 高橋 三郎	①広報 ②情報紙の掲載に関する ことを担当	××市△△-5	△△物産・ 食品販売	0
↑商店街やグループに所属していない商業者と共同で事業を行うときは個人名等を記入してください。				
4 ××市観光協会	① チケット販売 ② ・チケットの販売窓口 ・枚数の管理等	××市□□-5		0
合計額 (円)				150,000

(足りない場合は欄を追加してください。)

※1 実施計画書(様式ア)に記載した事業実施主体を「1」欄に記入し、その他連携先を「2」以降に記入してください。

※2 各連携先が、実施計画書(様式ア)に記載した「取組内容」の中の、①どの部分で②どのような役割を果たすのかを明らかにしてください。

※3 連携先の全商業団体(商店街、商工団体、商店街グループ等)の費用負担が必須です。
(注: 商業者個人及び商業団体以外の団体については費用負担必須ではありません。)

※ 記入にあたり、「複数の商店街等が連携する広域的な取組」の要件(要領別表1)を御確認ください。

商業者グループ等が他の商店街、商業者グループ等、商工団体と連携することなく、構成員のみで事業を実施する場合は、同じ要領で様式ア別紙1-2に構成員を記入してください。

【記入例】

※上記のような集客イベント等を、県の専門家派遣制度を活用しながら実施し、申請区分(3)で応募する場合(PDCAの取組)に記入

様式ア 別紙2(別表2関係)

「専門家派遣と組み合わせたPDCAの取組」に関する事業実施計画書

取組内容	※様式アの「取組内容」をこの欄に記入(様式ア「取組内容」は空欄で可)		
PDCAの実施 (「取組内容」のうち、PDCAに関する部分を各段階ごとに記入)	段階	内容	専門家のサポート ※1 (いずれかに○)
	① P:計画 ※取組の企画・検討、目標設定、ブラッシュアップ等	・参加店舗で回遊性を踏まえたチケット対象商品を考える ・チケット販売数や実施期間、目標が妥当であるか再検討する	必須
	② D:実行 ※イベント等の実施など計画の実行等	・まちバルを実施する	希望する 希望しない
	③ C:評価 ※実行内容の効果検証、要因分析等	・目標に対する結果と無理のないスケジュールであったか、上手くいかなかった場合はその要因等をふり返る	必須
	④ A:改善 ※対策や改善案の検討・作成等	・まちバルを普通の来客につながるような工夫を検討する ・来年度の開催に向けて次回テーマや目標を設定する	希望する 希望しない
専門家派遣活用有無(いずれかに○) (前年度又は事業年度において同一の事業テーマに係る利用に限る)	有・無	(○の場合に実施年度・取組内容を記入)	

※1: 各段階のうち、①P及び③Cは、専門家によるサポートを受ける必要があります。ただし、①P(計画)について、前年度または事業年度において同一の事業テーマに係る専門家派遣の利用がある場合を除きます。

複数段階、複数回にわたってサポートを受けることも可能です。

※ 記入にあたり、「専門家派遣と組み合わせたPDCAの取組」の要件(別表2)を御確認ください。

【参考】審査のポイント

- 商店街の現状を踏まえた、課題の解決に寄与する事業か？
- 新たな視点、創意工夫した点などはあるか？
- 確実に遂行できる計画・組織体制となっているか？
- 事業に対する意欲・熱意が伝わるか？
- 必要に応じて、他団体との連携などが行われているか？
- 商店街の来街促進や売上増加など、商店街の活性化に効果が期待できるか？
- 他の商店街に影響を与え、モデル事業として、他の商店街への波及効果が期待できるか？
- 商店街における持続可能な成長(SDGsの観点)が期待できる事業か？

※必ずしも上記に当てはまる事業が採択され、当てはまらない事業は不採択となるものではありません。